

## 第3章 計画の基本的な方向性

### 第1節 基本理念

---

#### 1 基本理念

本区は江戸庶民文化が息づく中で、区民が培ってきた人と人とのつながりと多彩な地域資源が相まって、地域力が形成されてきました。こうした先人から引き継がれてきた「すみだの地域力」をまちづくりにつなげるとともに、様々な主体が学び、協働しながら、新たな活動を広げていくことが必要です。

しかし、新型コロナウイルスが猛威を振るい、区民生活は一変しました。これからの「新しい日常」や「人生100年時代」等を踏まえ、元気高齢者や若年層などの多世代の参加・参画を促進するとともに、新規住民や外国人との地域での新たな交流や活動を推進することで、区民の誰もが地域や地域課題に関心を持ち、その解決に向けて、ともに取り組む「全員参加」によるまちづくりを推進していきます。

そこで、本計画においては、

「全員参加による課題解決社会」の実現に向けて、多様な主体の学びと協働により地域力を高め、暮らし続けたい、働き続けたい、訪れたいまちづくりを推進する

を基本理念とし、墨田区基本計画の“夢”実現プロジェクトに関わる多様な施策を推進していきます。

## 2 目指すべき将来像

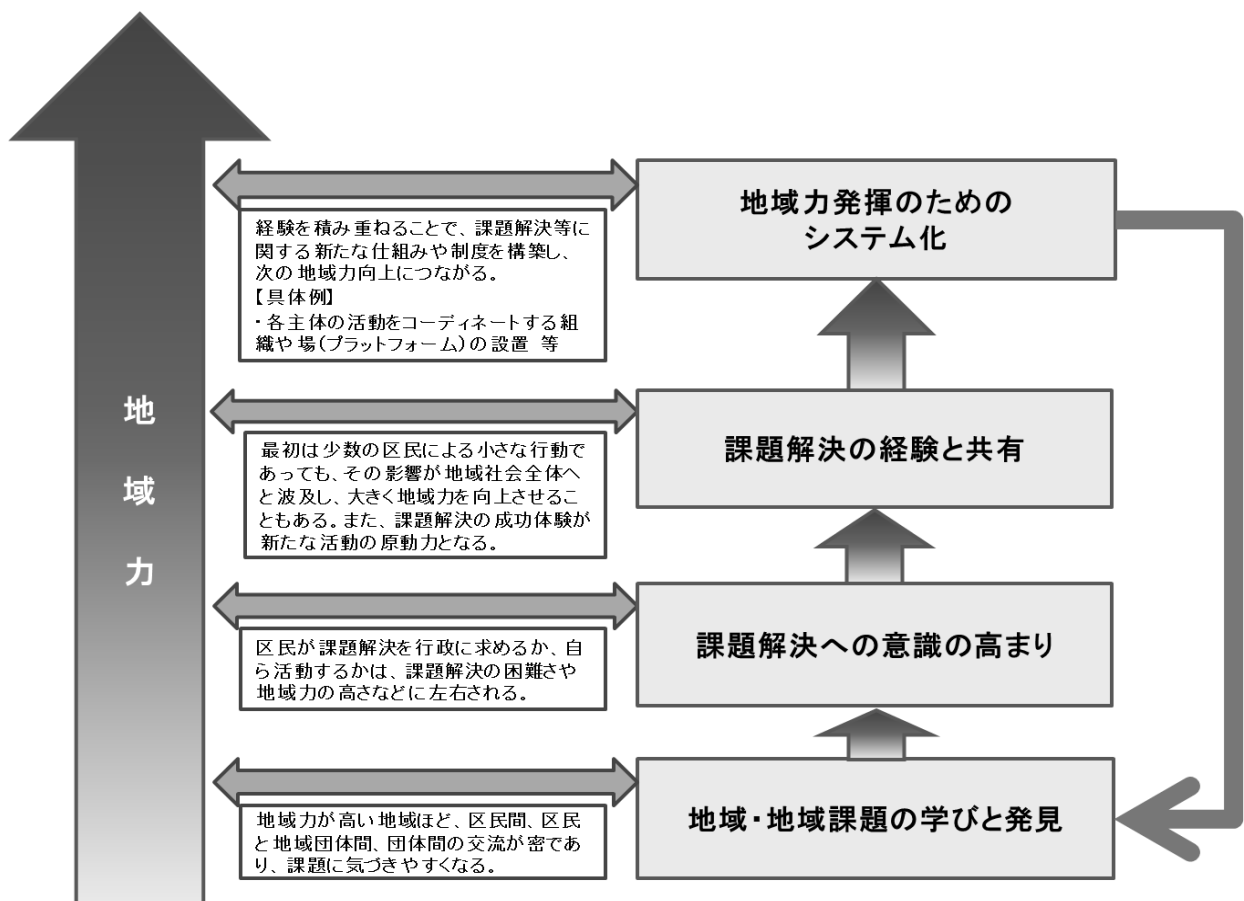
本計画では、地域力が向上する中で区民と区の目指す姿を次のように想定します。

区民自らが地域の課題に気づき、その課題解決に向けて、他の区民や他の主体を巻き込みながら行動し、課題を解決している。そして、その体験を共有し、経験を重ねることにより、課題解決に関する新たな仕組みや制度を構築し、次の課題発見につなげている。

## 3 地域力向上のサイクル

下図は、地域力向上の過程をモデル化したものです。区民をはじめとした様々な主体と区が協働する中で、地域課題の解決に向かう諸活動とそのシステム化のプロセスを示しており、こうした取組のサイクルが継続的に展開されることによって、地域力の更なる向上が期待されます。

今後は地域力がより一層発揮されるように、これらの各プロセスに対応する「人づくり」「場づくり」「仕組みづくり」に関わる施策に取り組んでいきます。



## 第2節 施策推進の視点と目標

### 1 施策推進の視点

区では、今後の課題や基本理念をもとに、次の3つの視点から地域力の育成・支援施策を推進します。

#### 視点1 人づくり

#### 施策の目標 1・2

少子高齢化の急速な進展や、社会環境の変化による地域コミュニティの希薄化等により、地域の担い手不足が顕著となっています。区民自らが地域の課題に気づき、他の住民等を巻き込みながら、課題を解決していくためには、区民の意識の醸成と地域活動の担い手、人と人をつなぐ役割を果たす人材の存在が重要であり、地域で学び、活躍する「人」の育成・支援を強化します。

#### 視点2 場づくり

#### 施策の目標 3

長期に渡る新型コロナウイルス感染症の影響や社会環境の変化等により、地域活動が停滞し、地域力の基礎となる地域コミュニティの希薄化が顕著となっています。地域力を醸成し、地域活動を活性化させるために、人と人の結びつきを強めるための「交流の場」の提供や地域課題に対して様々な主体が協働して取り組むための「場」を充実させることが必要です。

#### 視点3 仕組みづくり

#### 施策の目標 4

「全員参加」による地域活動や地域の課題解決を目指すためには、多世代の区民の地域活動への参画・交流促進や、活動が継続して取り組まれるように支援する「仕組み」の整備が必要です。また、地域の多様な人材が集まり、課題の共有や解決を行うための、プラットフォーム<sup>14</sup>等の「仕組み」の整備も重要です。

これら3つの視点に加え、コロナ禍による地域環境や社会情勢の変化を捉え「新しい日常」の中に「SDGs」の新しい理念等を取り入れながら、持続可能な地域力の向上を目指していきます。

<sup>14</sup> プラットフォーム：周辺よりも高くなった水平で平らな場所、演壇、土台などをさす英語（platform）転じて、ものごとの基礎・基盤。本計画では、多様な主体が課題を共有し、その課題解決に向けての話し合いや実践の場・基盤のことをいう。

## 2 施策の目標

**施策の目標1 地域を支える意識の醸成**

地域への誇りや愛着を育み、地域課題への関心を高めるため、多様なツールを活用した情報発信と地域や地域課題への関心を高めるための学びの機会を充実させます。また、地域における交流を促進させるための活動の機会を提供することで、地域を支える意識を醸成します。

**施策の目標2 地域力の担い手の育成強化**

地域力の担い手となるリーダーや様々な人材を育成するための多様な学習機会をICTの活用も視野に入れ提供していくとともに、区民の学びが一層活発に展開されるよう支援の充実を図ります。さらに、地域の人と人をつなぐ役割を果たす人材の発掘にも力を入れていきます。

**施策の目標3 活動の場の充実**

地域活動や地域課題の解決を目指す活動に取り組むためのニーズに応え、区民が気軽に集い、多様な目的に対応できる施設や、地域環境を整備します。

また、「人生100年時代」を見据え、誰もが学べる環境を整え、施設を拠点とした活動や交流の機会を広げていきます。

**施策の目標4 活動支援の仕組みの整備**

誰もが気軽に区政や地域活動に参画できる仕組みや、個々の知識・経験を地域で発揮できる「学び」と「活動」の循環が生まれる仕組みを整備します。

また、コロナ禍での「新しい日常」も踏まえ、地域活動や地域課題解決を目指す活動が定着し拡充するよう、多方面にわたる支援制度や地域の多様な人材をつなぐプラットフォーム等の仕組みを強化し、様々な主体の活動を支援します。さらには、大学連携をはじめとし、多様な主体との協働を一層促進します。

このほか、自治体DXを踏まえた庁内支援体制の充実も図っていきます。

### 第3節 施策の体系

